



# 北宮小だより

令和 6 年 2 月号  
東大阪市立北宮小学校  
校長 遠藤 稔夫

【学校教育目標】人にやさしく、お互いのよさを認め合う、心豊かな人間の育成

～ なかよく・かんがえる・たくましく・あいさつ ～

## 大谷翔平選手からグローブの寄贈「野球しようぜ！」

昨年 11 月にメジャーリーガーとして活躍する大谷翔平選手が、日本国内の小学校に対して計 6 万個の野球のグローブを寄贈するとの発表があり、子どもたちだけでなく保護者の方々も楽しみに待っておられたことと思います。

北宮小学校にも大谷翔平選手から贈られたグローブが届き、早速子どもたちに Teams 集会で紹介をしました。グローブは、サイズの違う右利き用 2 つと左利き用が 1 つ、合計 3 つです。グローブには大谷選手のサインも印字されています。添えられた大谷選手からのお手紙には、「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。」そして、最後には「野球しようぜ。」との言葉で結ばれています。

大谷選手の思いが子どもたち一人ひとりに伝わるように、1 月 15 日（月）から各クラスにグローブを回しました。グローブを手にした子どもたちは、「早く触ってみたいと思っていたので、やっと触れてとてもうれしいです。」「このグローブで早く野球がしたいです。」「夢と希望を与えてくれた大谷選手に感謝しています。」等の喜びの声が聞かれました。今後は、体育等の授業で活用していきたいと思います。



## 地震避難訓練 ～ 命を守る行動

1 月 16 日（火）2 時間目終了後の休み時間に「地震避難訓練」を行いました。今回は、いつ地震が起こるか分からないことから、事前指導を徹底した上で、子どもたちには実施開始時刻を知らせずに行いました（16 日に実施することは伝えました）。

10：35 緊急地震速報のチャイム音を放送で流し、子どもたちに地震が発生したことを伝えました。教室にいた子どもたちは、すぐに机の下に避難したり頭を保護したりする等、身を守る行動をとることができました。

また、運動場で遊んでいた子どもたちも、転倒しないように低い姿勢で運動場の真ん中に集まり、身を守る行動をとることができました。

10：38 揺れが収まったことを確認し、全員運動場の真ん中へ避難をしました。その際、逃げ遅れた子どもたちがいないか、教職員が声を出して確認しながら避難をしました。

今回は、開始時刻を知らせない地震避難訓練でしたが、子どもたちは真剣な表情で訓練を行うことができました。それは、全員の安全が確認されるまで 3 分 33 秒という迅速な避難に表れていると思います。今後も子どもたちが自分の命は自分で守るという意識をもちながら、命を守る行動がとれるよう、避難訓練を行っていきたいと思います。



## 「文化芸術による子供育成推進事業」～ ダンス教室

今年度も「文化芸術による子供育成推進事業」として、「NPO 法人カルティベート」の方に来ていただきダンス教室を実施しました。

この事業は、小学校・中学校等に文化芸術団体又は個人や少人数の芸術家を派遣し、子どもたちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施する事業です。また、子どもたちの豊かな創造力・想像力や思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、優れた文化芸術の創造につなげることを目的としています。

1月17日（水）には6年生、1月18日（木）には3年生、1月26日（金）には5年生が、本校体育館でダンス教室を実施しました。

子どもたちは、間近で見るプロダンサーの圧巻のパフォーマンスに歓声を上げたり、実際に教えていただいたりしながら、みんなで楽しく踊ることができました。子どもたちにとって、プロダンサーとの出会いは、本物に触れる貴重な体験となりました。



3年生記念撮影

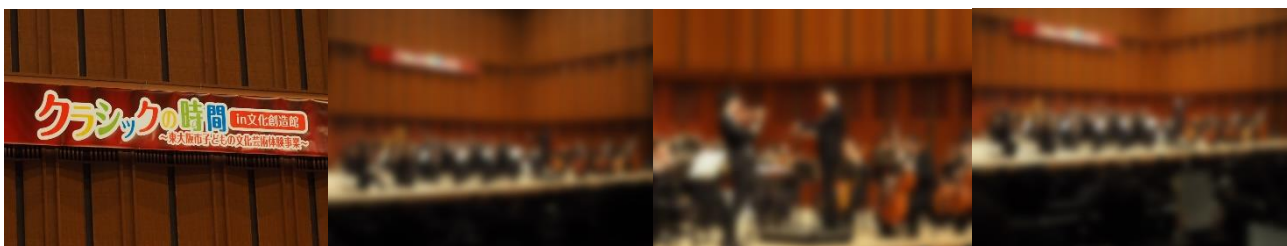
5年生記念撮影

6年生記念撮影

## クラシックの時間 in 文化創造館

1月26日（金）6年生は、東大阪市子どもの文化芸術体験事業である「クラシックの時間 in 文化創造館」を鑑賞しました。これは子どもたちの文化芸術体験の機会を確保するとともに、文化創造館大ホールの特徴である音の良さを体感してもらえよう、市立小学校6年生をオーケストラコンサートに招待するものです。

コンサートでは、関西フィルハーモニー管弦楽団による迫力のある演奏や一度は聴いたことがあるクラシックの演奏がありました。また、子どもたちがよく知っている曲もたくさんあり、オーケストラの響きを存分に楽しむことができました。最後には、卒業式でよく歌われる『旅立ちの日に』を会場にいる6年生みんなで歌いました。それを聴いていると、6年生が卒業する3月15日が、すぐそこまでやってきていることを改めて感じました。



写真：関西フィルハーモニー管弦楽団